

日本生命保険相互会社との経営統合について

当社と日本生命保険相互会社(以下、日本生命)は経営統合し、平成28年4月1日より新経営体制を発足いたしました。

経営統合の背景・目的

当社は「三井」のブランド力・強固な顧客基盤を背景として、また、日本生命は生命保険業界のリーディングカンパニーとして、ともに営業職員チャンネルを機軸に発展してきました。

近年、国内人口が減少し、また、お客さまのニーズが多様化する中で、今後も両社が成長し続けるためには、引き続き営業職員をメインチャンネルとし、強みを持つ領域を更に伸ばすことに加え、今後の収益の拡大に向けた機軸を構築することが不可欠と認識しております。

そのために、両社は、お互いを最良のパートナーと認識した上で、両社の事業運営の自主性・ブランドを尊重するとともに、それぞれの沿革・アイデンティティに配慮することを前提として、経営統合することにいたしました。

なお、当社及び日本生命は、経営統合にあたっては両社の合併は行わないものとし、経営統合を通じ、各々の保険契約者の利益を向上させるとともに、国内生命保険マーケットを更に発展させ、ひいては、国民生活の更なる安定に寄与することを目指します。

平成27年 9月11日	経営統合に関する基本合意書締結
平成27年11月 6日	統合契約書締結
平成27年11月 9日	日本生命による当社株式の公開買付開始
平成27年12月29日	日本生命による当社株式の公開買付決済 日本生命が当社を子会社化
平成28年 3月11日	当社株式の売渡請求完了 日本生命が当社の議決権の100%を取得※
平成28年 4月 1日	新経営体制発足

※平成28年5月末までに日本生命から三井グループ企業へ約17%の当社株式が譲渡されております。



(左:日本生命 筒井社長 右:三井生命 有末社長)



日本生命



三井生命

経営統合による今後の戦略・シナジー

今後、当社は日本生命と協力し、両社のシナジーを発揮することで、グループとして成長することを目指してまいります。

①営業職員チャンネル

両社で協力し、強みを持つ営業職員チャンネルの更なる強化・発展のために、相互商品供給による商品ラインナップの拡充等の協業を進めてまいります。

②銀行窓販・代理店領域

多様化するお客さまニーズに機動的に対応するため、適正な引受態勢を構築・維持した上で、適切な商品供給が可能なチャンネル・基盤を両社が協力して構築してまいります。

③その他領域

上記①②以外においても、相互に協力し、知見を共有し、シナジーを発揮することでグループ価値の最大化を目指してまいります。